

年 表

年度	大阪市里親会の歩み	国・市児相などの動き
S 31 ・ 4) S 32 ・ 3		23.1.1 児童福祉法施行。 10.4 厚生省「家庭養育運営要綱」。 11.1 大都市特例実施、市内里親業務、府より市に移管。 大阪市中央児相創設。 12.28 林所長就任。
S 32 ・ 4)	8.30 ●大阪市里親会結成、会長に長谷川文太郎氏就任、事務局を民生局児童課に置く。	
S 33 ・ 4)	4.1 ●事務局を児相内に移転。 7.27 ●総会とレクリエーション（市立藤沢会館、助松海岸）。 10.3 ●里親体験談発表会（サンケイ新聞主催）。 14 ●機関紙「さとおや」創刊。 27 ●児童福祉法施行10周年記念式に里子代表を参加させる。 〃 ●近畿ブロック里親会（朝日新聞社）。	4. 日曜里親事業開始。 6.1 阿波座へ移転。 10.4 里親開拓の出張相談（大丸百貨店）。 12 里親子の映画「野ばら」観賞会（梅田中央映画劇場）。 27 法施行10周年記念式典（中央公会堂）。
S 34 ・ 4)	5.5 ●「さとおや」2号発刊。 31 ●総会（嵐山鹿王院）開催、南村繁蔵会長就任。 6.25 ●西淀川地区里親懇談会。 10.4 ●「さとおや」3号発刊。 12.22 ●南村会長死去（長谷川氏、再び会長に）。 2.17 ●阿倍野・住吉・東住吉3地区合同懇談会（社会福祉会館）。 3.28 ●養育問題についての懇談会。	10.10 日曜里親の集い（四恩学園）。 20 「里親制度の現状」講演会。 24 日曜里親の集い（博愛社）。
S 35 ・ 4)	5.5 ●「さとおや」4号発刊。 15 ●総会とレクリエーション（宝塚小学校、宝塚遊園地）。 6.25 ●東淀川地区懇談会。 9.5 ●未委託里親懇談会。 30 ●「事実告知」についての座談会。 10.23 ●大会のレクリエーション（石切ヘルスセンター）。	4.1 市、里子支度品支給制度新設。 6.30 市内里親実態調査。 8.1 大阪市里親制度調査会結成、第1回会合（児相）。 12.23 市（児童課長・児相所長）クリスマス里親家庭訪問。 2.10 第2回里親制度調査会（児相）。
S 36 ・ 4)	5.28 ●総会とレクリエーション（再度山）、辻寛明会長就任。 10.4 ●「さとおや」6号発刊。 11.12 ●大会とレクリエーション（箕面観光ホテル）。 1. ●新春の集い（児相）。	4. 家庭養護促進協会設立。
S 37 ・ 4)	5.27 ●総会（奈良公会堂）、会費100円に。 10.28 ●大会とレクリエーション（大阪城山里曲輪）。 1.7 ●新春親子のつどい（児相）。 3.2 ●里親子ひなまつり（児相）。	5. 市、家庭養護寮第1号（岡本夫妻）指定。 7.28 里親研修会（中央公会堂）。 11.2・25 〃

年度	大阪市里親会の歩み	国・市児相などの動き
S 38 ・ 4 }	5.19 ●総会とレクリエーション（神戸市立児童文化会館、王子動物園）。 8.19・20 ●親子キャンプ（六甲山）。 10.27 ●大会とレクリエーション（大阪市立六甲青年の家、大谷別邸）。 12.14 ●クリスマス親子パーティー（児相）。	10. 里親委託費・手当を銀行振込制に改正。
S 39 ・ 4 }	5.17 ●総会とレクリエーション（四天王寺本坊と天王寺動物園）。 8.8・9 ●親子キャンプ（六甲山ユースセンター）。 10. ●辻夫妻、厚生大臣感謝状受賞。 25 ●大会と栗拾い（能勢妙見）。	4. 家庭養護促進協会大阪事務所開所。 5. 「愛の手」運動開始。
S 40 ・ 4 }	5.30 ●総会（市立港会館）と大阪港一周 10.24 ●大会とレクリエーション（浜寺青少年の家）。	
S 41 ・ 4 }	5.29 ●総会とレクリエーション（大阪城西の丸庭園と天守閣）。 10.9 ●レクリエーション（王子動物園・六甲牧場）。	2.28 家庭養護開拓会議（社会福祉会館）。
S 42 ・ 4 }	5.28 ●創立10周年記念総会（みなと遊園地）。 10夫妻に市長感謝状。	4.20 児相・家裁連絡協議会（第1回）。 12.8
S 43 ・ 4 }	5.26 ●総会とレクリエーション（大阪城西の丸庭園）。 10.27 ●大会とレクリエーション（須磨水族館）。	9.20 児相・家裁連絡協議会。
S 44 ・ 4 }	6.15 ●総会（博愛社）、地区会とブロックを設置。 10.19 ●みかん狩り（上の太子）。 池田氏、厚生大臣感謝状受賞。	5.27 児相・家裁連絡協議会。 11.24
S 45 ・ 4 }	5.24 ●総会とレクリエーション（摂津峡、小川亭）。 11.1 ●大会とレクリエーション（長居公園）。 12.9 ●クリスマスの集い（三福信用組合内、平和の友の会）。 3.27 ●研修とフォークダンス（北市民館）。	4.1 市、養育里親手当制度新設（月額1,000円）。 11.26 児相・家裁連絡協議会。
S 46 ・ 4 }	5.23 ●総会とレクリエーション（玉手山遊園地）。 濱田幸一郎会長就任。 5. ●機関紙「あした」創刊。 6.19 ●近畿ブロック里親連絡協議会・研修会（大阪共済会館）。	6.2 児相・家裁連絡協議会。 11.29 児相・家裁連絡協議会。
S 47 ・ 4 }	5.14 ●総会とレクリエーション（あやめ池遊園地）。 8.24 ●ボウリング大会（ニッコウボウル）。 10.29 ●第一回市、府合同運動会（生玉公園）。 12.26 ●クリスマスの集い（東淀川勤労者センター）。	4.1 市、里親協力施設助成制度新設。 11.10 児相・家裁連絡協議会。
S 48 ・ 4 }	5.27 ●総会とレクリエーション（エキスポランド）。 10.21 ●合同運動会（雨天のため中止）。 12.16 ●クリスマスの集い（長居小学校）。	4.1 市、養育里親手当を増額（月額3,000円）。

年度	大阪市里親会の歩み	国・市児相などの動き
S 49 ・ 4 }	5.26 ●総会とレクリエーション（あやめ池遊園地）。 7.14 ●夏季研修会とレクリエーション（須磨荘、須磨水族館）。 10. ●糸山夫妻、厚生大臣感謝状受賞。 10.27 ●合同運動会（長居小学校）。 12.15 ●クリスマスの集い（長居小学校）。	4.1 市、養育里親手当を増額（月額5,000円） 11.1 児相・家裁連絡協議会。
S 50 ・ 4 }	5.18 ●総会とレクリエーション（PLランド）。 7.20 ●夏季レクリエーション（びわこ温泉紅葉パラダイス）。 11.2 ●合同運動会（長居小学校）。 12.14 ●クリスマスの集い（長居小学校）。	11.28 児相・家裁連絡協議会。 3.11 児相・家庭養護促進協会連絡協議会。
S 51 ・ 4 }	5.18～23 ●濱田会長ら、全米里親大会（ハワイ）出席のため渡米。 5.30 ●総会とレクリエーション（エキスポランド）。 9.4・5 ●夏季研修会とレクリエーション（社ポートセンター）。 11.3 ●合同運動会（長居小学校）。	4.1 市、養育里親手当を増額（月額6,000円）。 3.15 児相・家庭養護促進協会連絡協議会
S 52 ・ 4 }	6.12 ●結成二〇周年記念大会（西区民センター）。11夫妻と3団体に市長感謝状。 8.27・28 ●夏季研修会とレクリエーション（社） 11.3 ●合同運動会（長居小学校）。 25 ●糸山氏「サンケイ市民の社会福祉賞」を里親としてはじめて受賞。	4.2 林脩三所長退職。 10.4 畑中昌夫所長就任。 1.25 児相・家庭養護促進協会連絡協議会。 2.8 児相・家裁連絡協議会。
S 53 ・ 4 }	5.21 ●総会とレクリエーション（エキスポランド）。 8.20 ●夏季研修会とレクリエーション（神戸市立勤労会館、須磨海岸）。 11.3 ●合同運動会（長居小学校）。	12.15 児相・家裁連絡協議会。 1.29 児相・家庭養護促進協会連絡協議会。
S 54 ・ 4 }	4.4 ●濱田会長死去。 5.20 ●総会（濱田会長追悼式）。宮川長生会長就任。 7.28 ●近畿地区里親研修会（大阪市当番、市立労働会館）。 8.26 ●夏季研修会とレクリエーション（須磨観光協会ビーチハウス）。 10. ●樋口夫妻、厚生大臣感謝状受賞。 11.3 ●合同運動会（長居小学校）。 22 ●中富氏、サンケイ市民の社会福祉賞受賞。	2.9 児相・家庭養護促進協会連絡協議会。 19 児相・家裁連絡協議会。 3. 家庭養護促進協会「ふれあいの家」完成。
S 55 ・ 4 }	5.18 ●総会とレクリエーション（エキスポランド）。 8.10 ●夏季研修会とレクリエーション（びわ湖周遊）。 11.3 ●合同運動会（長居小学校）。	12.3 児相・家裁連絡協議会。
S 56 ・ 4 }	5.17 ●総会とレクリエーション（エキスポランド）。 8.2 ●夏季研修会とレクリエーション（大阪南港海水浴、大阪湾巡り）。 10.30 ●第27回全国里親大会大阪大会（森ノ宮ピロティホール）。 11.19 ●峯氏、サンケイ市民の社会福祉賞受賞。	4.1 畑中昌夫所長転任。 西野孝所長就任。 12.17 児相・家裁連絡協議会。

年度	大阪市里親会の歩み	国・市児相などの動き
H 3 ・ 4 }	5.19 ●総会とレクリエーション（エキスポランド）。 6.12 ●第12回里親の集い（児相） 「子育ての楽しみについて」。 22 ●「あした」第8号発刊。 7.29 ●夕食会に親子招待（夢一喜箕面船場店）。 8.25・26 ●夏季研修会とレクリエーション（グリーン エコー笠形）。 9. 8 ●ふれあいフェスティバル参加（長居球技場）。 10.18 ●全国里親大会に参加。市川清司・絹江夫妻が大 会々長表彰受賞。 11. 3 ●合同運動会（長居小学校）。 12. 5 ●市府合同講演会「共に生きる」岩井恵澄氏 （市社会福祉研修センター）。 2.18 ●里親問題懇談会・弁護士との意見交換勉強会 （市社会福祉センター）。 3.24 ●第13回里親の集い（児相） 「出会いから縁組まで」。	10. 大阪家庭裁判所と大阪府市児 童相談所との連絡協議会。 11.12 民生委員・児童委員研修会に て里親制度の現況報告と体験 発表（高月・岩崎・長野）。 3. 家庭養護促進協会と近畿圏里 親担当者連絡会。 3. 高月波子所長退職
H 4 ・ 4 }	5.24 ●結成三五周年記念総会とレクリエーション （宝塚チボリ・カラカラテルメ）。 7夫妻に会長表彰、2役員に特別功労表彰。 「あした」記念特集第9号発刊。 6.10 ●第14回里親の集い（児相） 「しつけに対する親の考え方」。 8.23・24 ●夏季研修会とレクリエーション（社ポート センター）。 10.23 ●全国里親大会に参加。神野表次・尚実夫妻が大 会々長表彰受賞、松井忠敬・操夫妻に大会々長 感謝状。 11. 3 ●第20回合同里親子大運動会（長居小学校）。 8 ●ふれあいフェスティバルに参加（市身体障害者 スポーツセンター）。 11 ●第15回里親の集い（児相） 「子どもへのかかわり方、しつけ方」。 18 ●坂井金昭・竹子夫妻、産経市民の社会福祉賞受 賞。 3.25 ●第16回里親の集い 公開講演会「子どものしつけについて」 （東淀川勤労者センター）。	4. 1 岡崎万里子所長就任。 11. 大阪家裁と大阪府市児童相談 所との連絡協議会。 3. 家庭養護促進協会と近畿圏児 童相談所里親担当者連絡会。
H 5 ・ 4 }	5.23 ●総会とレクリエーション（エキスポランド）。 6.23 ●第17回里親の集い（児相） 「親のまなざし、子のまなざし」。 8.22・23 ●夏季研修会とレクリエーション（天の橋立）。 10.15 ●全国里親大会に参加。安池重敬・富佐子夫妻が 大会々長表彰受賞。 11. 7 ●ふれあいフェスティバルに参加（市身体障害者ス ポーツセンター）。 10 ●第18回里親の集い（児相） 「親のまなざし、子のまなざし」PART II。 3.25 ●府市合同講演会 「わたしの宝物・こどもとの素敵な出会い」 （府同和地区総合福祉センター）。	11. 大阪家庭裁判所と大阪府市児 童相談所との連絡協議会。 3. 家庭養護促進協会と近畿圏児 童相談所里親担当者連絡会。

年度	大阪市里親会の歩み	国・市児相などの動き
H 6 ・ 4 }	5.22 ●総会とレクリエーション（エキスポランド）。 6.8 ●第19回里親の集い（児相） 「養護施設の子どもたち」。 8.28・29 ●夏季研修会とレクリエーション（湯浅城）。 「世界リゾート博」に遊覧。 10.1 ●「あした」第10号発刊。 12 ●第20回里親の集い（児相） 「地域とのかかわり」。 21 ●全国里親大会に参加。坂井金昭・竹子夫妻が厚生大臣感謝状受賞、向井英一・和子夫妻に会長感謝状。 11.3 ●合同おやこ運動会（長居小学校）。 6 ●ふれあいフェスティバルに参加（市身体障害者スポーツセンター）。 1～3 ●阪神・淡路大震災の惨状を見聞して、被災の里親家庭へのお見舞金を募金。 3.27 ●市府合同講演会「子どもの世界・夢」（府同和地区総合福祉センター）	7.1 週末里親事業開始、家庭養護促進協会に事業委託。 11. 大阪家庭裁判所と大阪府子ども家庭センター、大阪市中央児童相談所との連絡協議会。 3. 家庭養護促進協会と近畿圏児童相談所里親担当者連絡会。
H 7 ・ 4 }	5.7 ●総会とレクリエーション・ポリショイサーカス（花博記念公園鶴見緑地）。 7.5 ●第21回里親の集い（児相） 「親権について」。 8.27・28 ●夏季研修会とレクリエーション（ユニットピアささやま）。 10.12 ●第22回里親の集い（児相） 「里親のおもい」。 14 ●ふれあいボランティアフェスティバルに参加（長居第二運動場）。 24 ●全国里親大会に参加。前田政二・清美夫妻が大会々長表彰受賞。 11.3 ●合同おやこ運動会（長居小学校）。 16 ●松井忠敬・操夫妻、産経市民の社会福祉賞受賞。 3.25 ●府市合同講演会「子どもと共に歩く」（府同和地区総合福祉センター）。 27 ●「あした」第11号発刊。	10. 大阪家庭裁判所と大阪府子ども家庭センター、大阪市中央児童相談所との連絡協議会。 3. 家庭養護促進協会と児童相談所里親担当者連絡会。
H 8 ・ 4 }	5.12 ●総会とレクリエーション（海遊館）。 6.14 ●近畿地区里親研修会（本会担当・アピオ大阪）。 8. ●「O-157」のため夏季行事中止。 10.16 ●全国里親大会に参加。吉田勉・カヨ夫妻が大会々長表彰受賞。 28 ●第23回里親の集い（児相）「家族」。 11.3 ●合同おやこ運動会（長居小学校）。 21 ●安池重敬・富佐子夫妻、産経市民の社会福祉賞受賞。 24 ●親子のみかん狩り（南楽園）。 12.19 ●大阪曽根崎ライオンズクラブのファミリーXマスパティーに親子20名招待（太閤園）。 3.19 ●「あした」第12号発刊。 26 ●市府合同講演会 「文化を食べながら成長する子どもたち」（府同和地区総合福祉センター）。	4. 市の養育里親手当（月額6,000円） 7. 病原性大腸菌「O-157」食中毒防止について依頼。 3. 家庭養護促進協会と児童相談所里親担当者連絡会。

年度	大阪市里親会の歩み	国・市児相などの動き
H 9 ・ 4)	<p>6. 8 ●結成四〇周年記念大会（北区民センター） 記念式典、創作劇、定期総会、人形劇 里親47名、子ども33名、来賓44名、主任児童委員246名を含む計406名参加。 大阪市・關淳一助役が臨席、祝辞を述べた。 関西芸術座による創作劇（構成劇）は満場に大きな感動を呼んだ。11夫妻に市長感謝状7夫妻に会長表彰、3役員に特別功労表彰、1団体に会感謝状。「あした」記念号千部発行</p> <p>6.13 ●近畿地区里親研修会に参加（京都府里親会）</p> <p>8.24.25 ●夏季研修会とレクリエーション（琵琶湖・国民宿舎・今津荘）この催しの様子は市社協発行の「大阪の社会福祉」9月号に掲載された。</p> <p>10.24 ●全国里親大会に参加。（広島市）山口勝美・和代夫妻に大会会長表彰状</p> <p>11.19 ●里親の集い・研修会「21世紀にはばたく子どもたちのために」府警・門田敬子氏</p> <p>11.20 ●吉田勉・カヨ夫妻に産経市民の社会福祉賞</p> <p>11.25 ●宮川長生会長が大阪市民表彰を受賞。里親初</p> <p>11.30 ●秋季行事・伝承おもちゃの手作り遊び</p> <p>3.30 ●府市合同研修会「コミュニケーション上手な親になるには？」情報アナリスト・柴山順子氏（府同和地区総合福祉センター）</p>	<p>4. 大阪市は民生局の各部を再編する大幅な機構改革を行い、部、課、係の各名称を変更した。</p> <p>4.1 岡崎万里子所長転任。 永田祥子所長就任。</p>
H 10 ・ 4)	<p>5.24 ●総会とレクリエーション（エキスポランド）</p> <p>6.19 ●近畿地区里親研修会に参加（神戸市里親会）</p> <p>8.23.24 ●夏季研修会とレクリエーション（淡路島・慶野松原荘）明石海峡大橋経由、野島断層</p> <p>10.16 ●全国里親大会に参加。（富山県）伊東憲秀・津波美夫妻に大会会長表彰状。晁榮次郎・都子夫妻に会長感謝状。</p> <p>10.21 ●里親の集い・研修会「最近の子ども・家庭をめぐる動向について」大阪市大・山縣文治氏</p> <p>3.25 ●市府合同研修会「家庭と親子の笑百科」弁護士・三瀬 顯氏（市社会福祉センター）</p> <p>3.31 ●「あした」第14号発刊</p>	<p>4. 大阪市が児童施設等処遇向上加算事業を新設。（里親含む）</p>
H 11 ・ 4)	<p>5.23 ●総会とレクリエーション（エキスポランド） 会費値上げ、年額1,800円と決定。</p> <p>6.18 ●近畿地区里親研修会に参加（和歌山県里親会）</p> <p>7.17~26 ●高田豊君がオーストラリア・メルボルン大学で開催された国際青少年里子会議に日本から派遣された代表団8名の一員として参加。</p> <p>8.22.23 ●夏季研修会とレクリエーション （ユニットピア ささやま）</p> <p>10. 8 ●全国里親大会に参加。（長崎県）安池富佐子氏と吉田勉・カヨ夫妻に厚生大臣感謝状。礼拝会ミカエラの家に大会会長感謝状。</p> <p>10.10 ●市社協が月一回発行する「大阪の社会福祉」紙の「福祉クロスオーバー」欄に宮川会長が依頼により寄稿し、「子らの成長を喜びとして日々…」と題する4段の文章が掲載された。</p> <p>10.27 ●里親の集い・研修会。「社会が子どもを預るといふこと」神戸常磐短大・農野寛治氏</p> <p>11.14 ●秋季行事・みかん狩り（上の太子みかん園）</p> <p>11.18 ●山口勝美・和代夫妻が産経市民の社会福祉賞を受賞。</p>	<p>4.1 永田祥子所長転任。 小泉巍所長就任。</p> <p>9. 里親の夫婦ともが就労していて、預かる児童の心身の発達に有効と認められる時は、児童を保育所に入れることを認めるという通達が初めて正式に厚生省から出された。</p> <p>11.5 「大阪市立子育ていろいろ相談センター」が北区天六角に完成</p>

年度	大阪市里親会の歩み	国・市児相などの動き
H 11 ・ 4)	<p>2.26 ●全里が国際青少年里子会議の報告会を西日本対象に大阪市内で開催したので、希望推薦により本会から6名の青少年が出席した。</p> <p>3.23 ●府市合同研修会。「子育てと親育ち」桃山学院大学・郭麗月氏</p>	
H 12 ・ 4)	<p>5.28 ●総会とレクリエーション（エクスポランド）</p> <p>6.16 ●近畿地区里親研修会に参加（奈良県里親会）</p> <p>7.7 ●大阪市社会福祉協議会に賛助会員として入会</p> <p>8.8～16 ●白井有美さんがアメリカ・ミルウォーキーで開催された国際青少年里子会議に日本代表団6名の一員として参加した。</p> <p>8.27.28 ●夏季研修会とレクリエーション（淡路島～鳴門ハイッ）明石海峡大橋と大鳴門橋を経由、淡路花博を見学。</p> <p>10.13 ●全国里親大会に参加。（和歌山県）枝松道廣・光子夫妻が大会会長表彰を受賞。</p> <p>10.17 ●市社会福祉大会で永井利夫氏と豊島一男氏が市社協会長から功労表彰を受賞。</p> <p>10.25 ●里親の集い・研修会。「最近の家族の病理について」市社会福祉審議会・楠本高敏氏</p> <p>11.12 ●秋季行事・みかん狩り（上の太子みかん園）</p> <p>12.22 ●全里が国際青少年里子会議の報告会を開催したので、代表団員のほか1名が出席した。</p> <p>3.28 ●市府合同研修会。「輝いて生きる」藤本統紀子氏（作家・藤本義一氏夫人） （市立子育ていろいろ相談センター）</p>	
H 13 ・ 4)	<p>5.27 ●総会とレクリエーション（エクスポランド）</p> <p>6.1 ●近畿地区里親研修会に参加（大阪里親連合会）</p> <p>7.14～21 ●入江直子さんがオランダ・ベルデホーヘンで開催された国際青少年里子会議に日本代表団7名の一員として参加した。12月に開催された報告会にも出席した。</p> <p>8.26.27 ●夏季研修会とレクリエーション（国民休暇村・紀州加太）翌日は紀州加太の海浜で海水浴、帰路に栽培漁業センターを見学した。珍しく多数の計103名が参加した。行事の様子が市社協の月刊紙「大阪の社会福祉」10月号に記事として掲載された。</p> <p>10.6 ●全国里親大会に参加。（北海道・札幌市）森本誠・佳子夫妻が大会会長表彰を受賞。全体シンポジウムの質問の時間に宮川会長が制度の伸展について初めて発言した。</p> <p>10.18 ●市の課長と主査が私宅に来訪され、「大阪府MB競走会の部長が市を訪問、里親会への夏の助成は今後できないと決定した」と伝えた。</p> <p>10.24 ●里親の集い・研修会。「見直してみませんか、子どもとのつきあいを」子・己育ち相談リリース主宰・山本瑛子氏</p> <p>11.22 ●伊東憲秀・津波美夫妻が産経市民の社会福祉賞を受賞。</p> <p>3.28 ●府市合同研修会。「診療現場からみた最近の子どもたち」精神科医・名越康文氏</p>	<p>4. 中央省庁再編に伴い厚生省と労働省が統合され、厚生労働省が新発足。</p> <p>7. この度、外務省と都道府県の間で、「法定代理人が存在しない里子等からの旅券申請について申請書には里親が署名をする」となった。</p> <p>8. 増え続ける児童虐待に対応するため、厚労省は「専門里親」制度の導入を決め予算方針を固めた。</p> <p>3. 小泉巍所長退職</p>

年度	大阪市里親会の歩み	国・市児相などの動き
H 14 ・ 4)	<p>5.26 ●結成四五周年記念大会・総会とレクリエーション。記念式典、定期総会、会食、自由遊覧 (宝塚大劇場・エスプリホール) 100名を越す参加者を得て、盛大かつ厳粛に大会を挙行了。会長表彰＝中裏宗宏・富久子夫妻、川口菊夫・鈴代夫妻、林 英男氏、塩月則治・澄子夫妻。功労表彰＝伊東憲秀氏、山口勝美氏、永井サヨコ氏、枝松道廣氏。会感謝状＝産経事業団・片山宣博氏、日新葬祭・高地浩康氏。</p> <p>6.14 ●近畿地区里親研修会に参加(京都市里親会)</p> <p>8.25.26 ●夏季研修会とレクリエーション(ユニトピアささやま) キャンプ場のバンガローに宿泊。 新しい里親制度について研修した。</p> <p>10.12 ●全国里親大会に参加。(さいたま市) 出海喜代子氏が大会会長表彰を受賞。</p> <p>同日 ●永井利夫・サヨコ夫妻の里親家庭が半年以上にわたってNHKに取材され、その生活振りと思いが「NHKスペシャル」として繰り返し放送されて、全国の視聴者に大きな感動を呼んだ。その業績は多くの人々の目にとまり、いくつもの賞を受賞すると同時に、福祉、文化、民生、人権、学校、教育など様々な団体の研修に招かれて、平成19年現在30回以上の講演として体験と意見を話している。 放送の表題「ウチらの子どもは60人」 NHK 出版本「本気で叱って抱きしめて」</p> <p>11.13 ●里親の集い・研修会。「今、子どもたちが難しい」家庭養護促進協会・岩崎美枝子氏</p> <p>11.21 ●枝松道廣・光子夫妻が産経市民の社会福祉賞を受賞。</p> <p>3.28 ●市府合同研修会。「他人の子どもを叱る」フリーアナウンサー・小山乃里子氏</p>	<p>4. 津崎哲郎所長就任</p> <p>7. 増え続ける児童虐待に対応するため、先に厚生労働省は経験豊富な里親に虐待を受けた児童を託す「専門里親」制度の導入を決めた。この新しい制度を全国に周知するため、「里親制度担当者説明会」を開催した。里親制度の充実を図ること、「里親の種類は、養育里親、親族里親、短期里親及び専門里親とする」という里親の認定に関する省令を10/1に発布すること、里親養育に関する最低基準を設けること、などが説明された。</p>
H 15 ・ 4)	<p>4.11 ●永井利夫・サヨコ夫妻はその里親活動が評価されて、第37回吉川英治文化賞を受賞(東京)</p> <p>5.25 ●総会とレクリエーション(エキスポランド) 会費値上げ、年額2,400円と決定。</p> <p>6.13 ●近畿地区里親研修会に参加(兵庫県里親会)</p> <p>7.22 ●暁榮次郎・都子夫妻が長年の功績に対し大阪キワニスクラブ社会公益賞を贈られた。</p> <p>8.30.31 ●全国里親会の推奨する「里子活動支援研修会」に暁仁君と入江直子さんが参加。(明石市)</p> <p>10.26 ●全国里親大会に参加。(熊本県)式典において祝辞を述べた熊本県知事・潮谷義子氏の挨拶は類い希で素晴らしく、参集した里親たちの心を打つものであった。大会会長表彰状が中裏富久子氏に、また会長感謝状が産経事業団・片山宣博氏に贈られた。</p> <p>7月～4ヵ月 ●平成14年10月から新たに設けられた専門里親養成教育を会員の1人が受け、専門里親として認定された。</p> <p>11.9 ●秋季行事・みかん狩り(上の太子みかん園)</p> <p>11.12 ●里親の集い・研修会。「里親のストレスケアについて」家庭養護促進協会・岩崎美枝子氏</p> <p>3.26 ●市府合同研修会。「親子で揺れる思春期」大阪教育大学・岡本正子氏</p>	<p>12. 全国里親会「資料でみる新しい里親制度」作成</p> <p>3. 津崎哲郎所長退職</p>

年度	大阪市里親会の歩み	国・市児相などの動き
H 16 ・ 4)	<p>5.23 ●総会とレクリエーション（鶴見緑地・花博記念公園）木下大サーカスの妙技を観賞。</p> <p>6.1 ●市立社会福祉研修・情報センター発行の隔月情報誌「ウエルおおさか」に里親記事が毎回掲載されることになった。制度と体験談</p> <p>6.12 ●近畿地区里親研修会に参加（滋賀県里親会）研修会後は初めて里親交流会が催された。</p> <p>8.29.30 ●夏季研修会とレクリエーションを予定したが、台風接近の予報があり、中止した。</p> <p>9.21 ●永井夫妻が、関西の経営者の会主催による「関西・こころの賞」を受賞した。</p> <p>10.10 ●第50回全国里親大会に参加（東京国際フォーラム）子ども作文コンクールの表彰もあり、本会の里子2人が表彰された。第50回を記念して厚生労働大臣表彰が行われ、永井利夫・サヨコ夫妻と坂井金昭・竹子夫妻に授与された。厚労大臣感謝状は山口勝美・和代夫妻と伊東憲秀・波津美夫妻に授与された。前日、第1回全国里親協議会が台風の中開催された。</p> <p>10.14 ●大阪市社会福祉大会の式典で暁都子、山口勝美、伊東憲秀の3氏が功労表彰された。</p> <p>11.23 ●秋季行事・みかん狩り（上の太子みかん園）</p> <p>11.29 ●里親の集い・研修会。「子育てのヒント、虐待の親指導から考える」児童養護施設「神戸少年の町」指導員・野口啓示氏</p> <p>1.25 ●伊東夫妻里親家庭の生活振りが関東方面のテレビに30分間放送された。</p> <p>2.24 ●里親と児童福祉施設のパートナーシップのためのモデル研修会（全社協）に伊東副会長。</p> <p>2.27 ●冬季研修会とレクリエーション（六甲ガーデンテラス～有馬温泉）夏季行事に代えて実施。当日の冷え込みで六甲山上は銀世界、樹氷も見ることができた。児童福祉法の改正を研修</p> <p>3.16 ●市府合同研修会。「自然と子どもの育ち」ラジオパーソナリティー・馬場章夫氏</p>	<p>4. 村江昇所長就任</p> <p>11.26 児童福祉法の一部を改正する法律案が参議院で成立し、H.17.1.1に施行となった。「里親」が独立の条文で明確に定義され、里親の権限として親権の一部である監護・教育・懲戒の措置権を与えられた。</p>
H 17 ・ 4)	<p>5.22 ●総会とレクリエーション（エキスポランド）</p> <p>6.18 ●近畿地区里親研修会に参加（京都府里親会）研修会のあと、里親交流会にも参加した。</p> <p>7.15 ●全国乳児院研修会に参加の誘いが来たので1名参加し、乳児院職員たちと意見交換した。</p> <p>8.28.29 ●夏季研修会とレクリエーション（神戸市立フルーツフラワーパーク）研修は最近の児童福祉法の改正について児相所長の話聴講し、また研修報告を聞いた。</p> <p>9.9 ●伊東副会長が吹田市教育委員会に請われて吹田市の立小・中学校教頭等60名対象に講演した。</p> <p>10.9 ●全国里親大会に参加（沖縄県宜野湾市）大会会長表彰状が林英男氏に贈られた。前夕全国からの参加者の交流会が開かれ、参加。</p> <p>10.20 ●大阪市社会福祉大会で大井伊助積善会に社会福祉事業協助者として感謝状が贈られた。</p> <p>11.13 ●秋季行事・みかん狩り（上の太子みかん園）</p> <p>11.22 ●里親の集い・研修会「専門里親としての2年間～大変だけど充実した日々」山口和子氏</p> <p>1. ●永井夫妻が地元小学校の保護者に体験を話した。</p>	<p>4. 永らく大阪市内庁に置かれていた本会事務局が市の意向により児童指導課から中央児童相談所に移された。</p> <p>4. 厚生労働省は虐待を受けた児童を預かる専門里親制度を、家庭の養護に欠け非行などの問題を有する子どもにも対象拡大することを決定した。</p> <p>4. 厚生労働省は施設、里親に委託される児童のうち里親への委託率を平成15年度の8.1%から平成21年度には15%へ上昇させることを目標とすることを決定した。</p>

年度	大阪市里親会の歩み	国・市児相などの動き
H 17 ・ 4)	<p>1.24 ●伊東波津美氏が地元主任児童委員に講演した。</p> <p>3.3 ●府市合同研修会。「やさしい子育ての心理学」 関西福祉科学大学大学院・武田 建氏</p> <p>3.29 ●大阪市、市民児連盟主催の児童虐待防止研究集会で関係機関数名による実践報告の1人として枝松副会長が発表した。(中央公会堂)</p>	
H 18 ・ 4)	<p>5.21 ●総会とレクリエーション (エクスポランド)</p> <p>6.24 ●近畿地区里親研修会を開催 (本会担当・アピオ大阪) 全里・渥美会長、大阪市・石井洋次郎部長その他多数の来賓を迎えて開会式のあと、講演に代えて映画「石井のおとうさん、ありがとう・・・岡山孤児院・石井十次の生涯」を上映した。明治時代に3000人もの孤児を救済した、児童福祉の父とも云われる人物の偉業を伝える映画は満場の参加者に大きな感動を呼んだ。午後に4つの分科会。第1＝「子育ての悩みと喜びを語り合おう」第2＝「育った青年との対談」第3＝「里親と施設との相互理解について」第4＝「里親と行政とのパートナーシップ」事前に配布した映画の紹介文が功を奏して例年を大きく超える257人の参加者があった。里親交流会を上階で開催した。</p> <p>8.27.28 ●夏季研修会とレクリエーション (ユニトピアささやま) 研修として、6月に担当開催した近畿地区里親研修会の各分科会での発表を各発表者に再現してもらった。</p> <p>10.1 ●全国里親大会に参加 (神奈川県横浜市) 大会会長表彰状が塩月則治・澄子夫妻に授与された。前日に第2回全国里親研究協議会が開催され、会と児相計数名が参加した。</p> <p>11.12 ●秋季行事・みかん狩り (上の太子みかん園)</p> <p>11.24 ●里親の集い・研修会「韓国の里親会との交流」 市里親・塩月澄子氏 (児相)</p> <p>3.29 ●市府合同研修会。「子どもの育ち～発達心理学の観点から」市児相児童心理司・岩佐和代氏</p>	<p>4. 厚生労働省は里親委託率を平成21年度までに15%に引き上げることを目標に、里親開拓、里親支援への取り組みを強化する。 この促進のため平成18年度予算には児童相談所に新たに「里親委託推進員」を配置するとともに「里親委託推進委員会」を設け、乳児院等児童福祉施設と里親との連携を図りつつ、里親への委託を総合的に推進する「里親委託推進事業」を創設することとした。</p> <p>3. 村江昇所長退職</p>

年度	大阪市里親会の歩み	国・市児相などの動き
H 19 ・ 4 ・ 5	<p>6.9 ● 近畿里親研修会に参加（担当・神戸市里親会）</p> <p>6.30 ● 結成五〇周年記念大会（クレオ大阪西ホール）記念式典、シンポジウム、定期総会、マジックショー、シンポジウム・テーマ「子どものおかげで育ち輝く」大阪市・柏木副市長が出席し、祝辞を述べた。里親は36名、子ども13名、来賓22名、民生児童委員等111名、児童施設等25名、一般市民府民等50名、児相15名、計272名参加。顕彰として4夫妻に市長感謝状、7夫妻に会長表彰、2理事に功労表彰、3団体に会長感謝状。結成50周年記念誌「あした」700部を発行。</p> <p>8.26・27 ● 結成50周年記念夏季研修会とレクリエーション（三重県・エクスピア鳥羽）研修＝児相所長による講演「求められている家庭的養護体制の確保」を聞いた。2日目は伊賀の里モクモク手作りファームで焼肉を味わった。参加者計66名</p> <p>10.7 ● 全国里親大会に参加。（岩手県・盛岡市民文化ホール）表彰は1名辞退によりなし。基調講演「どの子にも希望のある社会を～傷ついた心の再出発」大阪より参加7名＋児相1名</p> <p>11.3 ● 秋季行事・みかん狩り（上の太子観光みかん園）</p> <p>12.6 ● 里親の集い研修会。テーマ「最近の非行をどう考えればいいのか？」講師・花園大学教授 橋本和明氏。参加・里親22名</p> <p>3.6 ● 府市堺市共催講演会（府担当）（市立子育ていろいろ相談センター）テーマ「叩かず、甘やかさず、子育てする方法～スター・ペアレンティングについて」計63名参加</p>	<p>4. 白江清所長就任</p> <p>4. 大阪市は新たにこども青少年局を設置した。</p> <p>8. 厚生労働省は養育里親への手当てを現行の月額3万4千円から7万円強程度に倍増させる方針を固めた。養護施設に代わり家庭的な環境で被虐待児童らを育てる場として里親への委託を増やしたいとした。</p> <p>2. 大阪市提唱「里親施策推進プロジェクト会議」発足に向けた話し合いがもたれた。今後、津崎哲郎氏を中心に里親会、施設、家庭養護促進協会、児相、担当課が毎月会合をもち、里親委託15%を目標に具体的な方策を見つけ出すべく協議を続けることになった。</p>
H 20 ・ 4 ・ 5	<p>6.1 ● 総会と里親子のレクリエーション（キッズプラザ大阪）</p> <p>7.12 ● 近畿地区里親研修会に参加（担当・和歌山県里親会）</p> <p>8.24・25 ● 夏季研修会とレクリエーション大阪市立伊賀青少年野外活動センター）ニジマスつかみと忍者修行を体験。56名参加</p> <p>10.5 ● 全国里親大会に参加（静岡県・グランドホテル浜松）基調講演・テーマ「ひとりぼっちの私が市長になった！」講師・（施設で育った）茨城県高萩市長・草間吉夫氏。</p> <p>10.12 ● 堺市、大阪府、大阪市共同事業里親シンポジウム「つながりを求めて～家庭のぬくもりを子どもたちに！～里親家庭発掘Cp」</p> <p>11.3 ● 秋季行事・みかん狩り（上の太子観光みかん園）参加79名</p> <p>11.21 ● 伊東憲秀・波津美夫妻が日本善行会から表彰された。</p> <p>11.27 ● 里親の集い・研修会。テーマ「子どもの育つ道すじ」講師＝市児相心理相談・岩佐和代氏。里親15名、児相6名参加</p> <p>3.5 ● 府市堺市共催・春季研修会（堺市担当）（堺市産業振興センター）テーマ「子育てのストレスとうまく付き合うために～愛情を伝える方法を学ぼう」講師＝（NPO）女性と子どものエンパワメント関西事務局次長 井山里美氏。計81名参加。</p>	<p>4. 大阪市中央児童相談所に里親委託推進員を配置</p> <p>毎月 「里親施策推進プロジェクト」会議開催</p> <p>4. 全国里親会が里親制度の見直しを踏まえ、全里の組織と事業、分担金制度の抜本的見直しを図るため「今後のあり方検討会」を設置した。</p> <p>11. 子どもの社会的養護を拡充する児童福祉法改正案が可決成立し、里親制度が改正されることになった。</p>

年度	大阪市里親会の歩み	国・市児相などの動き
H 21 4 5	<p>5.27 ●里親の集い研修会。テーマ「養育里親を振り返って思うこと」講師・伊東憲秀氏夫妻。里親25名、児相6名参加。</p> <p>6.7 ●総会と里親子のレクリエーション（枚方パーク）111名参加</p> <p>6.27 ●近畿地区里親研修会に参加（担当・奈良県里親会）</p> <p>9.21・22 ●夏季研修会とレクリエーション（ユニットピアささやま）一旦8月末に本行事を予定したところ、春のインフルエンザの流行によって失われた授業の代替として夏休みが短縮されたために、急遽日程も行き先も変更した。研修は、東京から招いたライター・村田和本氏の講演に学んだ。計80名参加</p> <p>10.9 ●全国里親大会に参加（東京都・厚生労働省講堂）前日に前会長 故・渥美節夫氏を偲ぶ会。基調講演＝福祉映画監督・山田火砂子氏・テーマ「非行と虐待～里親の役割」</p> <p>11.3 ●秋季行事・みかん狩り（上の太子観光みかん園）68名参加</p> <p>11.25 ●産経新聞厚生文化事業団主催「産経市民の社会福祉賞」表彰式において川口菊夫・鈴代夫妻が表彰を受けた。</p> <p>3.12 ●府市堺市共催・春季研修会（本会担当）（市こども相談センター）テーマ「今、里親に求められること～里親のスキルアップについて」講師・情緒障害児短期治療施設あゆみの丘 副園長 堀 健一氏</p>	<p>4. 里親制度が改正され、里親手当がこれまでの3.4万円から7.2万円に増額（2人目～半額）され、研修が義務化された。専門里親、ファミリーホームも制度化</p> <p>毎月 「里親施策推進プロジェクト」会議開催</p> <p>4. 大阪市中央児童相談所長に谷井雅美氏就任</p> <p>年4回 近畿協議会「今後のあり方検討会」</p> <p>1. 大阪市中央児童相談所（平野区）が、大阪市こども相談センター（中央区）として業務開始</p> <p>3. 「里親による里子への傷害事例：検証結果報告書」が公表された。</p>
H 22 4 5	<p>4. ●里親サロンが市内4箇所で大格的に始まる。</p> <p>5.22 ●総会と里親子のレクリエーション（枚方パーク）</p> <p>6.19 ●近畿地区里親研修会に参加（担当・大阪府里親連合会）</p> <p>7.7 ●里親の集い研修会。テーマ「里親事件の検証結果をふまえて」講師・花園大学教授・津崎哲郎氏。里親32名、こ相6名</p> <p>8.22・23 ●夏季研修会とレクリエーション（神戸市・しあわせの村）研修テーマ「発達障害の子ども、虐待を受けた子どもへの支援」講師・広島の子どもの療育の専門家・岡田隆介氏。計81名参加</p> <p>10月～3月 ●コモンセンス・ペアレンティング研修会。講師・専門里親・梅原啓次氏。参加30数名。</p> <p>11.6・7 ●全国里親大会に参加（奈良県・天理教本部施設）基調講演＝森田ゆり氏「里親という生き方」</p> <p>11.14 ●秋季行事・みかん狩り（上の太子観光みかん園）89名参加</p> <p>3.1 ●府市堺市共催・春季研修会（大阪府担当）（市社会福祉センター）テーマ「虐待を受けた子どもの理解と対応について」講師＝情緒障害児短期治療施設 希望の杜 永井享氏。61名参加</p>	<p>毎月 「里親施策推進プロジェクト」会議開催</p> <p>3. 里親委託ガイドラインの制定</p> <p>3. 全国里親会の理事会、評議員会では東日本大震災への救援についてさまざまに協議実行された。</p>
H 23 4 5	<p>4.1 ●全国里親会の「大震災こども救援基金」の設置をうけて、「被災里親家庭に対する義援金のお願い」文章を会員宛に発送した。2ヶ月を経て、会員からの善意52万円を「大震災こども救援基金」に送金。</p> <p>5.22 ●総会と里親子のレクリエーション（枚方パーク）大雨の予報があったのでこれを初めて中止した。集合時刻の頃から約2時間激しい雨が路面を叩きつけていた。</p>	<p>4. 大阪市こども相談センター所「長に黒川幸太郎氏が就任</p> <p>4. 全国里親会が「大震災こども救援基金」を設置。各方面に救援活動</p>

年度	大阪市里親会の歩み	国・市児相などの動き
H 23 4 5	<p>1 週後手紙と総会資料を全会員に送り、報告や予算などに対する意見を求めた。10.16 総会に代わる里親子のレクリエーションを改めて開催した。</p> <p>6～7月 ● コモンセンス・ペアレンティング研修会 = 3 連続講座 講師・専門里親・梅原啓次理事。受講約 30 名 (市こ相)</p> <p>6.18 ● 近畿地区里親研修会に参加 (担当・京都市里親会)</p> <p>8.21・22 ● 夏季研修会とレクリエーション (兵庫県・グリーンエコー笠形) 研修・児童養護施設「神戸少年の町」施設長・野口啓示氏の講演「ペアレントトレーニングの本質」を学んだ。</p> <p>10.1・2 ● 全国里親大会に参加 (名古屋市・愛知県女性総合センター) 基調講演 = 社会福祉学博士 ヘネシー澄子氏「愛着の絆は子どもの未来を創る～脳の仕組みを知って」参加会 10 名、こ相 1 名</p> <p>11.8 ● 永井副会長夫妻が大阪市民表彰を受賞した。(市長公館)</p> <p>11.13 ● 秋季行事・みかん狩り (上の太子観光みかん園) 101 名参加</p> <p>3.6 ● 大阪市提唱「家庭養育推進事業」(研修事業) の委託</p> <p>11.25 ● 事業者公募に会が応募し、企画発表審査の結果、委託事業者として認定。</p> <p>3.6 ● 府市堺市共催・春季研修会 (堺市里親会担当) (堺市民会館) テーマ「アタッチメントの視点から親子を考える」講師 = 府立母子保健総合医療センター・小杉恵氏。市里親 14 名、こ相 2 名</p>	<p>隔月 「里親施策推進プロジェクト」会議開催市民対象講座やフォーラムもわれる。</p> <p>12. 全国里親会は法律施行に伴い公益財団法人として政府より認定。</p> <p>9. 親族里親の定義が変更 (扶養義務のない親族は養育里親となる)</p> <p>12. IFCO (国際フォスターケア機構) 世界大会は 2013 年 9 月に大阪大会として開催されることが決定された。</p> <p>3. 里親及びファミリーホーム養育指針の制定</p>
H 24 4 5	<p>5.15 ● 本会のホームページを開設した。</p> <p>7.1 ● 結成 55 周年記念総会と里親子のレクリエーション (世界の大温泉スパワールド) 大阪市こども青少年局長の出席を得て、式典、永年里親の表彰、定期総会。世界の温泉を楽しんだ。参加 77 名</p> <p>7.7 ● 近畿地区里親研修会に参加。(担当・兵庫県里親会)</p> <p>8.19・20 ● 夏季研修会とレクリエーション (神戸市フルーツフラワーパーク) 研修 = 弁護士 宝本美穂氏の講演「子どもをめぐる法律問題～法改正をふまえて」を学んだ。参加 101 名</p> <p>9. 10. 3 ● コモンセンス・ペアレンティング研修会。講師 = 梅原理事</p> <p>10.6・7 ● 全国里親大会に参加 (山形県・天童温泉) 大会とシンポジウム。参加 1 名</p> <p>11.3 ● 宮川長生会長が秋の叙勲・瑞宝双光章を受章した。</p> <p>11.11 ● 秋季行事・みかん狩り (上の太子観光みかん園) 71 名参加</p> <p>11.17 ● 研修会「子どものライフストーリーワーク」講師・才村眞理氏</p> <p>11.22 ● 梅原啓次理事夫妻が産経新聞厚生文化事業団が主宰する「産経市民の社会福祉彰」を受賞した。</p> <p>3.2 ● 府市堺市共催・春季研修会 (本会担当) (市こども相談センター) テーマ「虐待を受けた子どもの理解と対応」講師 = 子どもの虹情報研修センター研修部長 増沢高氏。参加 53 名</p> <p>3.7 ● 大阪市提唱「家庭養育推進事業」(研修事業) の委託事業者公募に応募した。他に応募者がなく直ちに認定された。</p>	<p>4. 大阪市こども相談センター所長に阪協裕二氏就任</p> <p>隔月 「里親施策推進プロジェクト」会議開催 市民セミナーなど開催</p> <p>5.31 全里の里親委託等推進委員会。今後社会的養護の委託先につき、施設、グループホーム、里親等の割合を 3 分の 1 ずつにしていこう目標が掲げられた。</p> <p>6 月～毎月 IFCO 大阪世界大会の大阪本部会議。市、府、堺の役員、児相など。</p> <p>7.1 国の施策の改定により、市内 4ヶ所の施設において大阪市里親支援専門相談員を設置した。</p>

年度	大阪市里親会の歩み	国・市児相などの動き
H 25 ・ 4 ・ 5	5.16 ●第56回総会とレクリエーション枚方パーク 参加者85名 8.17・18 ●夏季研修会とレクリエーション(ユニットピアささやま) 7.27 ●講義型研修 ライフワークストーリー 9.12～16 ●IFCO 世界大会 9.12～16 11.7 ●みかん狩り 上の太子 (62名参加) 2.15 ●大阪市里親会シンポジウム 大阪市中央会館 参加者230名 3.7 ●大阪府・大阪市・堺市合同春季里親研修会 講義型研修 12.2 学童期・発達障害 1.2 幼児期・思春期 参加型研修 12.7、1.17、2.17 養育プログラム(CSP) 里親サロン 毎月1回4か所で開催	隔月 「里親施策推進プロジェクト会議」開催 4. 市管の9児童福祉施設が里親支援専門相談員を配置。
H 26 ・ 4 ・ 5	5.31 ●第57回総会とレクリエーション枚方パーク 参加者101名 7.1 ●研修「施設職員との交流の場」参加者32名 8.24・25 ●夏季研修会とレクリエーション 参加者94名加太国民休暇村 講師島田妙子氏 10.18・19 ●全国里親会 岡山県岡山国際ホテル 11.9 ●みかん狩り 上の太子 参加者79名 11.29 ●大阪市里親会シンポジウム大阪市淀川区民センター 参加者80名 1.17 ●チラシ配り 難波 参加者21名 3.13 ●大阪府・大阪市・堺市合同春季里親研修会 講義型研修 9.13 講師 河合克子氏 11.21 講師 ヘネシー澄子氏 2.23 年齢別研修 講師 西部美志氏 3.7 年齢別研修 講師 西部美志氏 参加型研修 10.1、11.4、12.2(平日開催) 1.11、2.8、3.1(日曜開催) 里親サロン 毎月1回5か所で開催	隔月 「里親施策推進プロジェクト会議」開催 4. 市管の13児童福祉施設が里親支援専門相談員を配置 市内8か所で「里親相談会」を開催以降年間8～9か所で開催する 養育里親登録証を発行(大阪市)少子化社会対策大綱で里親等委託率を平成31年度に22%の目標
H 27 ・ 4 ・ 5	4.27 ●第58回総会 参加者65名「こどもを非行から守る」講師 野沢まさこ氏 5.17 ●春の親睦会 枚方パーク 参加者64名 7.7 ●阿武山学園見学及び施設職員交流会 参加者22名 7.11 ●近畿地区里親会 堺市 参加者30名 8.21・22 ●夏季研修会とレクリエーション 参加者115名 休暇村 近江八幡 講師 伊藤嘉余子氏 10.18 ●チラシ配り 参加者15名 11.1 ●みかん狩り 上の太子 参加者107名 11.8 ●大阪市里親会シンポジウム なんでもアリーナ「実親と一緒に生活できない子どもたち」 今回から関西テレビとの共催になり、メディアを通して広く里親制度の啓蒙、そして増加を目指したい 2.7 ●大阪府・大阪市・堺市合同研修会 講師 宮井氏 大阪市里親会が担当 参加者50名 3.5 ●里親研修会 講師 津崎哲郎氏 参加者50名 講演型研修 11.25「思春期の性について」参加者30名 3.5 講師 津崎哲郎氏 参加者40名 3.22「発達障害」講師 西部美志氏	4. 大阪市こども相談センター所長に岸本弘子氏就任 隔月 「里親施策推進プロジェクト会議」開催

年度	大阪市里親会の歩み	国・市児相などの動き
H 27 ・ 4 ・ 5	参加型研修 12.6、12.13、12.20（日曜開催） 2.4、2.18、3.2（平日開催） 養育プログラム（CSP） 里親サロン 毎月1回 5か所で開催	
H 28 ・ 4 ・ 5	4.27 ● 第59回総会 参加者72名 「不登校への対応～不登校児とその家族への支援」 講師 杉江健二（不登校支援相談員） 5.15 ● 春の親睦会 枚方パーク 参加者67名 7.3 ● 近畿地区里親研修会 大阪信愛女学院 今回、大阪信愛女学院のご協力を得盛況に開催できた 基調講演をはじめ、5分科会を持ち里親のニーズに答 えることができた 参加者約300名 8.21・22 ● 夏季研修会とレクリエーション 参加者107名 伊勢かぐらばリゾート 千の杜 講師 弁護士 山口 宣恭氏 9.4.11.18.25 ● スパワールド世界の大温泉 招待受ける 10.9 ● チラシ配り JR天王寺 参加者17名 11.6 ● みかん狩り 上の太子 参加者76名 11.12.13 ● 全国里親会 茨城県水戸市 11.27 ● 大阪市里親会シンポジウム なんでもアリーナ 「知ろう・考えよう・これからの社会的養護」 施設養護→家庭的養護→家庭養護：15年間のビジョ ン講師 伊藤嘉余子氏（大阪府立大准教授）参加者96名 3.11 ● 大阪府・大阪市・堺市合同研修会 講師 岩佐嘉彦氏 「児童福祉法改正のポイント」参加者計77名 講義型研修 12.2「里親と里親支援専門相談員の関わり について」参加者30名 （里親支援専門相談員13名） 3.21「不適切な養育を防ぐために」 講師 中村みどり氏（キアセット） 参加者33名 参加型研修 10.3、10.17、11.7（平日開催） 2.5、2.18、3.5（日曜開催） 里親サロン 毎月1回 5か所で開催	隔月 「里親施策推進プロジェクト 会議」開催 5. 児童福祉法の一部改正。理念 に家庭養護の推進が明確化さ れる。 7. 受診券のカード化（大阪市） 10. 平野区の元中央児童相談所に 南部こども相談センターが開 設 10. 児童養護施設退所者等に対す る自立支援資金貸付事業「ス タート資金」の開始
H 29 ・ 4 ・ 5		里親手当の増額 一人目 72,000円→86,000円 二人目 36,000円→43,000円